

広報

Public relations of Minami-aizu



みなみあいづ

2013年3月号

No. 84

そり遊び楽しいね



まちの人口（平成 25 年 3 月 1 日現在）【住民基本台帳登録人口（外国人を含む）】

総人口 17,895 人（36 人減） 男 8,697 人（21 人減） 女 9,198 人（15 人減） 世帯数 6,890 世帯（7 世帯減） ※（ ）内は前月比



約120人が参加した「かんじき雪ウォーク」。参加者はさらさらの雪の感触を楽しみながら歩いていました。

2月9～10日、会津山村道場周辺を会場に、「南会津雪ウォーク・スポーツ雪合戦」が開催され、参加者は雪の感触を楽しみました。

Pick Up Event

雪の感触を楽しみ 歩いた雪ウォーク
9日に行われた『雪ウォーク』では、参加者が白銀に輝く雪の感触をかんじきやスノーシューで感じながら、思い思いのペースで歩いていました。ゴール後は豚汁や甘酒の振舞いや、雪遊びコーナーやスノーモービル体験などが行われ、会場はにぎわっていました。



地元古今地区の古今神楽が場を盛り上げました。

ろうそくが優しく包んだ 真冬の夕べ
夜には、会場となった奥会津博物館をろうそくの灯りが幻想的に照らし出す中、しんごろうやくじら汁などの郷土料理や地酒が振舞われた『真冬の夕べ』も行われました。古今神楽や語り部による昔話などが宴席に花を添え、大いに盛り上がりました。



子どもたちに人気だったスノーモービル体験

雪を溶かす熱い戦い
10日に行われた『スポーツ雪合戦』では、町内はもとより、会津若松市や、本町と「協定」を結ぶ泉崎村からもチームが参戦。ジュニアの部と一般の部に分かれ、雪を溶かすような熱い戦いを繰り広げました。



相手陣内の旗を取れば勝ちのルール。ダッシュで旗を狙う子どもの姿も



多くの参加者で盛り上がった「スポーツ雪合戦」



同点の場合は雪玉PK戦で決着。玉の行方を皆が見守ります。

Top News

パソコンや携帯電話などの普及により、普段「字」を書くことが少なくなった現代。改めて「字を書く」ことが重要になっていきます。毎年行われる県書きぞめ展で、本町の子どもたちは素晴らしい成績を収めています。このたび、第57回福島県書きぞめ展が行われ、多くの子どもたちが見事な書道の腕前を県内に披露しました。毛筆の部、硬筆の部に分かれて、県内の小、中、高校、特別支援学校の計732校、9万2437人から作品が寄せられた今回の書きぞめ展。本町の子どもたちは、最高賞の「書きぞめ大賞」に4人、「書きぞめ準大賞」に4人、「書きぞめ賞」に10人、「書きぞめ奨励賞」に12人が選ばれました。また、学校賞でも「最高学校賞」に館岩中、「優秀学校賞」に館岩小と田島中が選ばれ、本町の書道レベルの高さを県内に発信できました。

●第57回福島県書きぞめ展受賞者（敬称略）

毛筆の部

書きぞめ大賞

芳賀裕太郎（館岩小4年） 塩生 紋加（荒海小5年）

塩生 咲希（田島中2年） 橘 愛（館岩中3年）

書きぞめ準大賞

星 朋葉（荒海小3年） 渡部 聖南（田島小6年）

中岡 咲希（館岩中2年） 星 愛璃（荒海中3年）

書きぞめ賞

阿久津伸哉（荒海小2年） 星 あいり（館岩小3年）

栗城 元（伊南小4年） 桜木菜々美（田島二小5年）

君島りんご（館岩小5年） 星 伶奈（荒海小6年）

馬場菜美恵（館岩中1年） 星 涼音（南郷中1年）

堀金みのり（伊南中3年） 中村くるみ（南郷中3年）

書きぞめ奨励賞

山田 奈波（田島二小3年） 阿久津 空（針生小4年）

渡部 結衣（田島二小4年） 湯田 浩貴（田島小5年）

高山 美穂（館岩小6年） 馬場 理奈（伊南小6年）

渡部 真奈（荒海中1年） 菅家 優里（伊南中1年）

星 美沙（松沢中2年） 渡部盛太郎（田島中3年）

室井 梨央（松沢中3年）

硬筆の部

書きぞめ奨励賞

斎藤 舞花（館岩小1年）



学校賞受賞を報告した館岩小・館岩中



優秀な成績を収めた館岩小・館岩中の子どもたち

第57回福島県書きぞめ展

目次 Contents

広報 みなみあいづ No.84 2013年 3月号

02 Top News

第57回福島県書きぞめ展

03 Pick up Event

南会津雪ウォーク・雪合戦

04 特集 南会津の戊辰戦争

08 まちの話題

農業委員会建議書提出／

田島高校除雪ボランティア ほか

10 暮らしの情報

14 役場からのお知らせ

ごはんで農家元気プロジェクト事業／

耕作放棄地再生利用緊急対策事業 ほか

18 ハロー放課後子ども教室／南会津へ送る風

19 まちの文芸

20 町指定文化財に5件を指定

今月の表紙

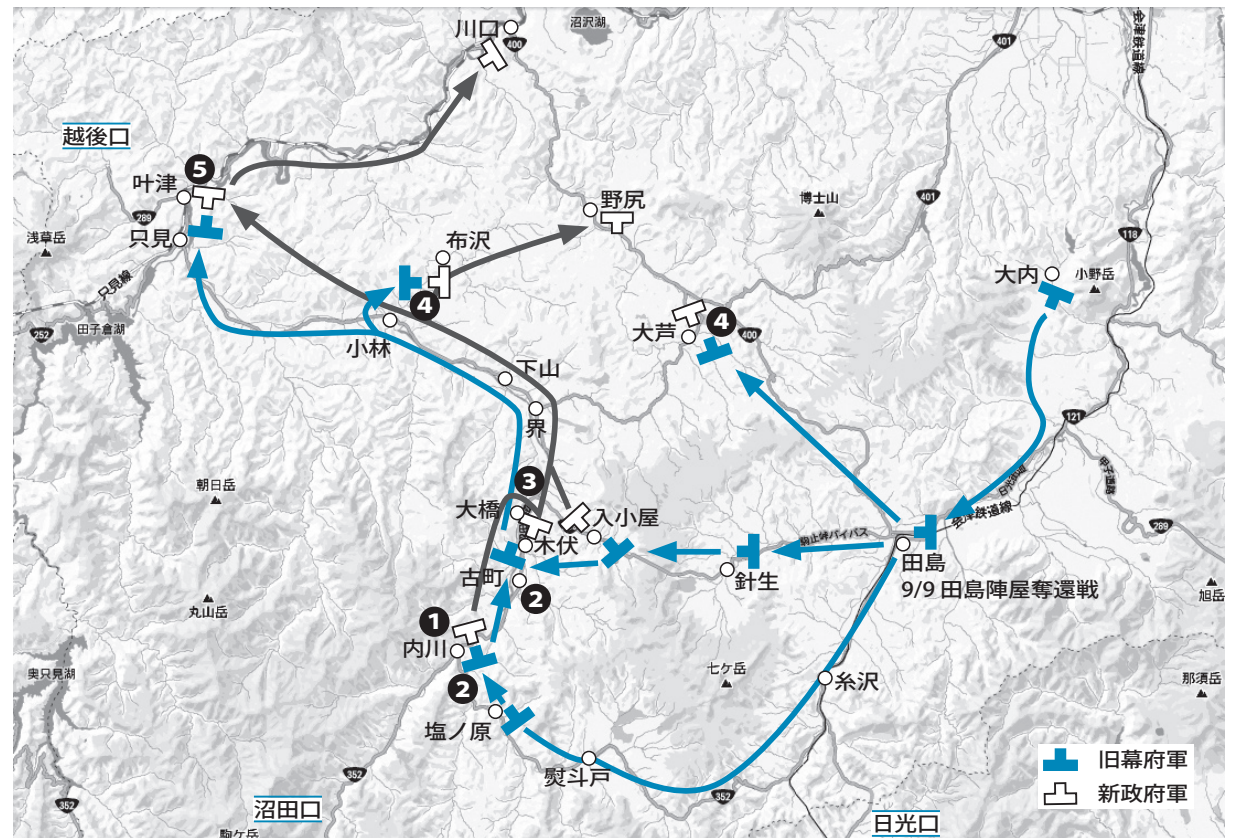


2月9日に会津山村道場周辺を会場に行われた「南会津雪ウォーク」。ウォーク後、奥会津博物館に設けられた雪遊びコーナーでは、子どもたちが元気にそり遊びをしていました。

南会津の戊辰戦争

ぼしん
戊辰戦争時、会津の各地で激しい戦闘があった一。
交通の要所である南会津も例外ではなく、
会津藩は日光口や沼田口、八十里越や六十里越などに兵力を投入。
山川大蔵や佐川官兵衛らが新政府軍と交戦しました一。
戊辰戦争というと、会津若松市に注目が集まりますが、
南会津も戦場となり、さまざまなことが起こっています。
当時の南会津で何が起こっていたのか。その一部を資料とともに紹介します。

南会津の戦況図：慶応4(1868)年9月19～25日



- ① 落合（伊南）・牛首へつり、阿戸瀬川原の戦闘
- ② 朴木向（伊南）、古町道城（伊南）で銃撃戦
- ③ 入小屋（南郷・東）、木伏、大橋の戦い
- ④ 滝原（只見町）の戦い
大芦（昭和村）の戦い
- ⑤ 叶津（只見町）で銃撃戦

《山王峠の茶屋》

山王峠は、関東と会津を結ぶ交通の要所でした。その峠越えの休憩所として置かれたのが山王茶屋です。豊臣秀吉や吉田松陰など多くの偉人が山王峠を通過しています。

戊辰戦争時も、多くの会津兵が日光口守備のために通過しています。慶応4(1868)年、閏4月4日には、会津藩の山川大蔵と幕臣の大鳥圭介が兵を合流して戦うために、山王茶屋で軍事会議を行っています。

その後、日光口から旧幕府軍が去り、8月28日に新政府軍が入ってくると、山王茶屋は火をかけられました。山王茶屋は田島地域で、ただ一軒だけ焼き討ちにあった建物でした。翌年の明治2(1869)年に焼かれる前と、全く同じ間取りで再建され、現在は奥会津博物館に移築保存されています。



会津戊辰戦争へ

当時の南会津は、南山御蔵入領と呼ばれる幕府領でした。しかし、文久3(1863)年、会津藩主松平容保が京都守護職に就任したことによる役料として、南山御蔵入領は会津藩に編入され、会津藩領として戊辰戦争を迎えることとなります。

慶応3(1867)年、幕府は大政を朝廷へ返上します。(大政奉還)翌慶応4(1868)年1月、鳥羽伏見で戦いが始まり戊辰戦争へと突入。会津藩は、幕府方の主力となつて戦いましたが敗れ、松平容保は徳川慶喜に從つて大坂から江戸に戻

南会津の戦い

南山は、関東からの日光口・沼田口と越後口(八十里越・六十里越)があり、いずれも国境線の重要な場所でした。会津藩は慶応4(1868)年3月15日、山川大蔵を日光口に派遣し、約1000人の

り、2月に会津に帰ります。会津藩主容保の処分は、「開城」「城・領地没収」とされました。容保は朝廷に20数回にわたつて嘆願書を出し謝罪しましたが許されず、ついに会津討伐の命が下され、会津戦争へと突入しました。

会津藩兵が田島宿・糸沢宿に一泊し、今市方面に出陣しました。この頃から、南山御蔵入地方は本格的に会津戦争に突入していきます。

その後、各地で戦闘が行われ、8月21日、新政府軍が中通りの母成峠を破り、一気に会津城下に攻め込んできました。これを受け、国境の会津兵は若松に引揚げます。

旧幕府軍が日光口を引揚げたあと新政府軍は、山王峠と八十里越から南山に侵入し、一時はほぼ全域を占領下に置きます。これに対して旧幕府軍は、会津藩の猛将佐川官兵衛の指揮する部隊や河原田隊・山内隊によるゲリラ隊を編成し、田島を拠点に南山の各地で反撃戦を展開しました。

9月9日の田島陣屋の奪還戦に始まり、伊南川流域の戦闘は9月25日頃まで続き、村々の多くの農民が参戦して地の利を生かし、戦いを有利に進めていきました。しかし、そのころ会津若松城はすでに落城しており、開城の報が戦闘部隊に届いたのは26日頃のことでした。南山では旧幕府軍が勝ち戦を続けていました。が、兵を引揚げ、ここ南山において会津戊辰戦争が終結しました。

戊辰戦争年表

- 文久2(1862)年
閏8月1日
松平容保、京都守護職拜命。
- 文久3(1863)年
11月4日
南山御蔵入領、会津藩領に編入される。
- 慶応3(1867)年
10月14日
大政奉還。
- 慶応4(1868)年
1月3日
鳥羽伏見の戦い、戊辰戦争突入。
3月17日～21日
山川大蔵率いる千人の会津藩兵が日光口守備のため田島を通過。
閏4月4日
大鳥圭介・山川大蔵、山王茶屋で軍事会議を行い、共に田島陣屋に入り、隊の再編成を行う。
- 7月29日
長岡城落城
- 8月21日
母成峠が破られ、新政府軍が会津城下に攻入る。
- 8月22日
会津若松城籠城戦が始まる。

- 8月28日
新政府軍、山王茶屋に火をかける。
糸沢・龍福寺に泊まる。
- 8月29日
朝、田島陣屋の会津軍撤退。新政府軍が田島を占領。
- 9月9日
農兵隊による、田島陣屋奪還戦。
佐川官兵衛の隊、田島陣屋に駐留。
- 9月18日
旧幕府軍、館岩で農兵隊募集。約300人集まる。
- 9月20日
落合(伊南)・牛首へつり、阿戸瀬川原の戦闘。(図①)
- 9月21日
朴木向(伊南)、古町道城(伊南)で銃撃戦。(図②)
- 9月22日
会津若松城落城
- 9月23日
入小屋(南郷・東)、木伏、大橋の戦い。(図③)
- 9月24日
滝原(只見町)の戦い、大芦(昭和村)の戦い。(図④)
- 9月25日
叶津(只見町)で銃撃戦。(図⑤)
会津藩降伏の知らせが届く。
- 9月26日
和睦、会津戊辰戦争終結。

献血協力50回に感謝を

2月13日、町内の献血協力者に対する表彰式が町長室で行われ、50回にわたり献血に協力された森谷孝治さん（横町）、北谷祐紀さん（後原）の2人に、副町長から感謝状と記念品が手渡されました。

町では、献血運動を推進するため、積極的に協力された方を表彰しており、今回感謝状を贈呈された森谷さんは、「自分の健康のため、社会貢献のためと積み重ねた結果の表彰。これからも続けていきたい」と話してくれました。



今回表彰された森谷さん（中央）、北谷さん（右）

町民スキーたじま大会開催

このたび町民スキーたじま大会が開催され、多くの町民が参加しました。

2月17日には、冬晴れの下、だいくらスキー場でアルペン競技が行われ、幼児から実年まで91人が参加。日ごろの練習の成果を十分に発揮していました。

2月24日には、びわのかげ運動公園でクロスカントリー競技が行われました。当日はあいにくの猛吹雪でしたが小学1年生から実年まで157人が参加しました。

両競技ともに好記録が続出し、大会は盛り上がりました。



「よく頑張ったね」アルペン競技の表彰式

十分に議論を重ね新庁舎を建設

町政懇談会（タウンミーティング）

「南会津町役場新庁舎建設計画（案）」について、町長と町民の皆さんが意見交換を行う町政懇談会（タウンミーティング）が、2月20日、26日、27日に田島地域で開催され、多くの意見や提案が寄せられました。

町は、1月から行ったタウンミーティングで寄せられた意見等を取りまとめ、引き続き「新庁舎建設」や「第三セクターの問題」などについて、町民の皆さんと意見を交える場を設けていく予定です。



町民の皆さんと意見を交えた荒海地区町政懇談会のようす

貴重な動植物の宝庫、駒止湿原

駒止湿原調査報告会

3月1日、御蔵入交流館にて駒止湿原調査報告会が行われ、約70人が聴講しました。

今回の報告会では、平成21年3月に策定された「駒止湿原保存管理計画」に基づく木道の新ルート周辺を、福島大学の准教授らが平成23年から2年間にわたり調査した結果が報告されました。

駒止湿原内に生息する昆虫や鳥類、湿原内の植生などについての報告が行われ、参加者は貴重な動植物を有する駒止湿原について理解を深めていました。



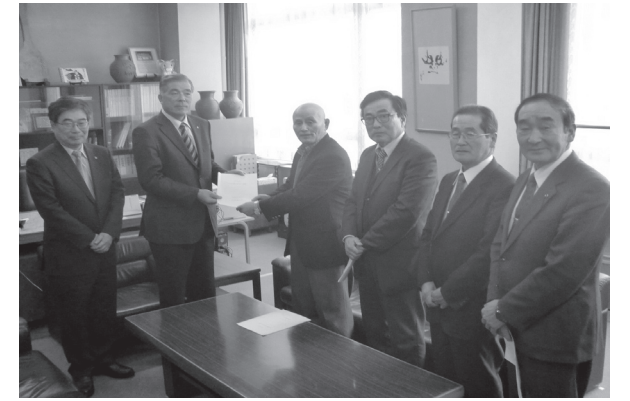
駒止湿原内の動植物の生態について理解を深めた報告会

農業行政に関する建議書を提出

南会津町農業委員会

町農業委員会（渡部衛会長）は、1月9日に「平成25年度南会津町農業行政に関する建議書」を大宅町長に提出し、要望を行いました。

この建議は、農業委員会等に関する法律の規定に基づくもので、今回の内容は、「地域農業の担い手確保対策」、「産地園芸作物の確保対策」及び「有害鳥獣対策の強化」の3項目について取りまとめたものです。



建議書を提出した農業委員の皆さん



駅舎の除雪に汗を流す生徒たち

除雪で地域貢献

田島高校の除雪ボランティア

田島高校の2年生による除雪ボランティアが、1月24日、2月7日、14日の全3回に分けて行われました。

この活動は、地域との絆を深め、地域に対する感謝の気持ちを実践に移すことの大切さを学んでもらうことを目的に行われており、今年で4回目となります。

生徒たちは、高校のある田部原地区内の高齢者宅や、会津鉄道田島高校前駅の駅舎などの除雪に汗を流しました。

伊南地区山菜きのこ栽培研究会が 知事賞受賞

福島県林業研究グループ等活動発表会

2月5日、福島県林業総合センターにおいて福島県林業研究グループ等活動発表会が開催され、伊南地区山菜きのこ栽培研究会が最優秀賞である福島県知事賞を受賞しました。

「特用林産施設の活用ときのこ栽培による地域振興」と題し、今までの活動結果と今後の課題などの発表を行った同研究会は、今秋に北海道・東北ブロック林業研究グループ活動発表会へ県の代表として出場します。

今回の受賞を契機に、栽培きのこ生産による地域振興のさらなる発展が期待されます。



受賞報告に訪れた伊南地区山菜きのこ栽培研究会のメンバー



多くの参加者が耳を傾けた講演会

鉄道を活用した地域づくりを

鉄道活性化講演会

2月12日、県南会津地方振興局主催の鉄道活性化講演会が「はだかや」大ホールで開催され、関係者ら約120人が鉄道を活用した地域づくりを行う先進事例に耳を傾けました。

関係者は『ひたちなか海浜鉄道株式会社』の吉田千秋取締役社長、『いすみ鉄道』の鳥塚亮代表取締役社長らを講師に迎え、それぞれの鉄道会社の地域活性化への取り組みについて学びました。

くらしの情報

Information For Daily Life

日 日時	内 内容
場 場所	対 対象者
料 料金・費用	定 定員
申 申込方法・申込先	
問 問い合わせ先	
担 担当者	TEL 電話番号
F FAX 番号	A アドレス

このコーナーでは
町や県、国からのお知らせを
お伝えします

平成25年度国家公務員採用試験 (大学卒業程度)のお知らせ

人事院では、国家公務員採用総合職試験および一般職試験(大卒程度)を実施します。

なお、申込みはインターネットにより行ってください。

【総合職試験(院卒・大卒程度試験)】

■受験申込受付期間

4月1日(月) 9時～4月8日(月) ※インターネットによる申込みができない環境にある場合は、3月29日(金)まで(土日祝日を除く9時～17時)に、人事院東北事務局までお問い合わせください。

■第1次試験

4月28日(日)

【一般職試験(大卒程度)】

■受験申込受付期間

4月9日(火) 9時～4月18日(木) ※インターネットによる申込みができません。

こころの健康づくり講演会

3月は福島県自殺対策強化月間です。南会津保健福祉事務所では、「こころの健康づくり講演会」を開催いたします。

ねむれない・ねむった気がしない等の睡眠障害は、うつ病などのこころの健康のサインです。「睡眠の重要性」や「睡眠とこころの健康」について、精神科医師が講演を行います。

日 3月18日(月)

午後1時30分～午後3時

場 御蔵入交流館多目的ホール

申 事前に南会津保健福祉事務所に電話で申し込んでください。

料 無料

問 南会津保健福祉事務所
TEL 0241(63)0305

心の健康相談のお知らせ

南会津保健福祉事務所では、精神科医師による「心の健康相談」を実施しています。

相談は無料で秘密は厳守されますので、悩みや不安のある方は、ぜひお気軽にご相談ください。

日 3月26日(火)

午後1時30分～午後3時30分

場 南会津保健福祉事務所

申 予約制ですので、事前に南会津保健

緑ナンバーのトラックを利用している引越や、引越に伴う各種サービスについてお困りのことがありましたら、最寄りの「引越相談所」にご相談ください。

②引越は、下見(無料)や見積もり(無料)を的確に行うことが重要です。トラブル防止のためにも、必ず事前に見積もり等をしてもらい、運賃やサービス内容等を打ち合わせしましょう。

問 国土交通省東北運輸局福島運輸支局
輸送・監査部門
TEL 024(546)0343

東北地区国立大学法人等 職員採用試験のお知らせ

東北地区国立大学法人等職員採用試験事務室では、平成25年度の「東北地区国立大学法人等職員採用試験」を実施します。

■受験資格

昭和58年4月2日以降に生まれた者

■受験申込受付期間

4月1日(月)～4月15日(月)

■インターネットによる申込み

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/

■第1次試験日

5月19日(日)

問 東北地区国立大学法人等採用試験事務室
TEL 022(217)5676

引越相談所		連絡先
福島市	県トラック協会本部	Tel 024-558-7755 Fax 024-558-7731
福島市	県トラック協会県北支部	Tel 024-573-8755 Fax 024-573-8756
郡山市	県トラック協会県中支部	Tel 024-963-0780 Fax 024-963-0781
白河市	県トラック協会県南支部	Tel 0248-27-3644 Fax 0248-22-3687
会津若松市	県トラック協会会津支部	Tel 0242-24-4855 Fax 0242-25-2199
相馬市	県トラック協会相双支部	Tel 0244-37-3070 Fax 0244-37-3071
いわき市	県トラック協会いわき支部	Tel 0246-58-8223 Fax 0246-58-8255

■相談受付時間

電話での相談は、祝日を除く月曜日から金曜日までの午前9時から午後4時まで。(フアクシミリは終日受け付けています。)

■その他

①3月・4月は引越シーズンのピークです。緑ナンバーのトラックの予約は早めに行いましょう。

「引越相談所」開設のお知らせ

福島県トラック協会では、引越シーズンのピークとなる3月・4月の2か月間、県内7か所で「引越相談所」を開設し、電話などで引越等の相談に応じています。

福島県トラック協会では、引越シーズンのピークとなる3月・4月の2か月間、県内7か所で「引越相談所」を開設し、電話などで引越等の相談に応じています。

平成25年度 「内閣府青年国際交流事業」 参加者募集のお知らせ

内閣府では、日本と世界各国の青年との交流を通して、相互理解と友好を深め、広い国際的視野と国際協調の精神を身に付けた次代を担うにふさわしい青年を育成するため、青年国際交流

事業を実施しています。

■募集事業

- ① 国際青年交流
- ② 日本・韓国青年親善交流
- ③ 東南アジア青年の船
- ④ 青年社会活動コアリーダー育成プログラム

■事業内容

それぞれの事業の詳細については、内閣府ホームページをご覧ください。

ア http://www.cao.go.jp/koryu/

■募集期間

3月28日(木)まで

問 福島県生活環境部 青少年・男女共生課
TEL 024(521)7187

腕1本でできるボランティア

3月に行われる献血は、下記のとおりです。皆さんのご協力をお願いいたします。

3月21日(木)	
・南会津町役場	10:30～11:30
・ヨークベニマル田島店	13:20～14:30
・南会津合同庁舎	15:00～16:30
3月22日(金)	
・館岩会館	8:30～10:00
・湯花里苑	10:30～12:00
・会津アストリアロッジ前	14:00～15:30

平成25年度 健康太極拳講習会(健康目的コース) 受講生の募集について

町では毎年、日本健康太極拳協会から講師を招いて講習会を開催していましたが、平成25年度からは、指導員資格を取得した町民が講師となり、教室を開催する予定です。参加者それぞれの「心」と「身体」の健康を目的とし、『健康太極拳に興味がある』『少し触れてみたい』など、これから健康太極拳を始める方にぴったりのコースです。

下記のとおり受講者を募集しますので、ぜひご参加ください。

日 毎月いずれかの日曜日
(平成25年4月～平成26年3月)
午後1時～午後3時

定 40人
料 無料
■募集期間
3月18日(月)～3月29日(金)

■その他
開催日時や教室の詳細については、下記までお問い合わせください。

問 健康太極拳講習会事務局
[財団法人 田島振興公社]
TEL 0241-62-2442



予 日本脳炎の予防接種のお知らせ 防接種を忘れずに受けましょう

平成7～18年度に生まれた方は、日本脳炎の予防接種が不足している可能性があります。

特に、今年（平成24年度）小学2～4年生の方は、母子健康手帳を確認のうえ、不足分の接種を受けてください。

日本脳炎の予防接種後に重い病気になった事例をきっかけに、平成17～21年度は、日本脳炎の予防接種のご案内を行っていませんでした。しかしその後、新たなワクチンが開発され、現在は、日本脳炎の予防接種を通常通り受けられるようになっています。

母子健康手帳などをご確認いただいた上で、不足分の接種を受けていただくようお願いします。

なお、日本脳炎の予防接種が不足している方で、標準的なスケジュールから外れている場合は、下記の表を参考にして接種を受けるようお願いいたします。

日本脳炎予防接種の標準的な接種スケジュール	
◆1期接種（計3回）	3歳のときに2回 （6～28日の間隔をおく。） その後おおむね1年の間隔をおいて （4歳のときに）1回
◆2期接種（1回）	9歳のときに1回

次の方は、母子健康手帳などで接種状況をご確認ください

「年長」相当～小1
（平成17～18年度生）



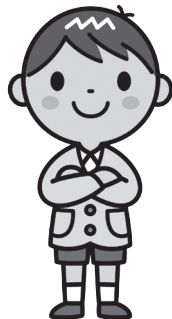
▼1期接種を受けていない方がいます。予診票をご利用になり、接種スケジュールに併せて受けてください。

小2～小4
（平成14～16年度生）



▼1期接種を受けていない方や、接種回数が不足している方がいます。予診票をご利用になり、接種スケジュールに併せて受けてください。1期接種を受けた9歳以上の方は、希望により2期接種を受けることができます。

小5
（平成13年度生）



▼1期接種の回数不足または2期接種を受けていない方がいます。1期接種の回数不足の方は、希望により予診票を利用して接種を受けることができます。1期接種を受けた9歳以上の方は、希望により2期接種を受けることができます。

小6～高1、高2の一部
（平成7年6月～平成12年度生）



▼2期接種を受けていない方がいます。1期接種を受けた9歳以上の方は、希望により2期接種を受けることができます。※平成25年度より、平成7年4月2日～5月31日生まれの方も対象になります。



- すでに1期接種を1～2回受けた方は、前回の接種から接種間隔が開いていても差し支えないので、（6日以上の間隔をおいて）残りの回数を接種してください。
- 平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方は、6か月～20歳未満の間、いつでも日本脳炎の定期予防接種を受けることができます。
- 日本脳炎予防接種の予診票がお手元になく、再発行を希望される場合は、町保健センターまたは各総合支所町民課にご連絡ください。

4月の健診（検診）のご案内

◆乳幼児健康診査

※地域指定のないものは全地域対象です。

日程	健診名	受付時間	会場	対象者
4月17日 水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45	保健センター （御蔵入交流館内）	平成24年12月生まれ

◆乳幼児健康相談

日程	健診名	受付時間	会場	対象者
4月18日 木	1歳児健康相談 （田島地域）	13:30～13:45	保健センター （御蔵入交流館内）	平成24年3～4月生まれ

『肥満とおなかの病気について』
 肥満とは脂肪組織が蓄積した状態で、身長と体重から算出されるBMI値（※）が25以上という判定基準が設けられています。肥満は、高血圧症、糖尿病、脂質異常症等の生活習慣病と関係していることが広く知られています。さらに肥満は生活習慣病のみならず、おなか（消化器）の病気にも深く関わりあることが分かってきました。今回はその中のいくつかの病気について取り上げます。

まず、胃食道逆流症です。主な症状は、胸やけと胃酸（酸っぱい液）が口まで上がってくる（症状）です。胃酸や胃の内容物が食道へ逆流することで起きる病気です。粘膜炎（ただれること）や潰瘍（粘膜や組織の一部がなくなる）等も起こす場合もあります。もともとは日本人に少ない病気でしたが、食生活の欧米化、高齢化、ピロリ菌に感染していない人の増加に伴い、胃食道逆流症が増加しているのです。

次に脂肪肝です。肝臓に脂肪がたまった状態が脂肪肝で、原因はお酒の飲み過ぎによつて起こるアルコール性脂肪肝と、肥満や生活習慣病によつて起こる非アルコール性脂肪肝の2つがあります。脂肪肝にはほとんど症状がありませんが、そのまま生活習慣を改善しないと深刻な状態になりかねません。10～20%は

シリーズ⑮
 診察室から



県立南会津病院
（内科）
高野 光 先生

最後に大腸癌です。BMI値が上昇することによって大腸癌発症リスクが上昇することが明らかになりました。肥満により脂肪が蓄積した脂肪細胞が、慢性的な炎症状態になり、大腸癌が出来やすくなったり、肥満になると糖の代謝を調節するインスリンが大量に分泌されたりすることが関係していると考えられています。これらの病気を予防するためには、運動療法で余分な栄養を消費し、食事療法で余分な栄養を取り込まないようにして、肥満にならないことが大切なのです。

※BMI値の計算方法
 体重[kg]÷身長[m]÷身長[m]

+ 3・4月の日曜当番医

3月17日	高橋医院	TEL 0241-62-0040
24日	芳賀医院（下郷町）	TEL 0241-72-2225
31日	長谷川医院	TEL 0241-62-0032
4月7日	馬場医院	TEL 0241-62-0141
14日	なかやクリニック	TEL 0241-73-2036
21日	小野木クリニック	TEL 0241-76-7780
28日	愛輝診療所	TEL 0241-78-8688

※午前中みの診察ですのでご注意ください。

■保健事業に関するお問い合わせは・・・

南会津町保健センター	TEL 0241-62-6180
館岩総合支所町民課	TEL 0241-78-3325
伊南総合支所町民課	TEL 0241-76-7713
南郷総合支所町民課	TEL 0241-72-2225

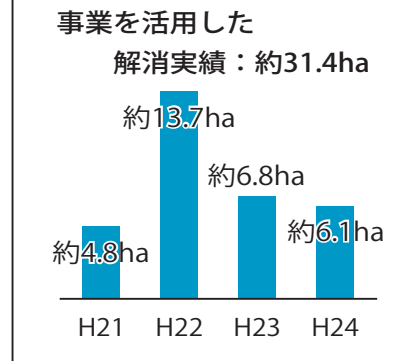
耕作放棄地再生利用緊急対策事業 耕作放棄地を再生しよう！

南会津町には約110haの農地が耕作されずに放置されています。
(平成24年12月末)

耕作放棄地を放置しておく、「病害虫や鳥獣被害発生の温床になりやすい」「産業廃棄物等の不法投棄場所になる危険がある」などにより、南会津町の活力低下の要因になります。

南会津町農業再生協議会では、耕作放棄地を再生利用する取り組みに対して助成金の交付を行っています。

耕作放棄地の活用を考えてみませんか？



戦略作物とは？

麦、大豆、飼料作物、米粉用・飼料用米、WCS(ホルクropp サイレージ)用稲、そば、なたね、加工用米

3 支援の内容

I 再生作業

(障害物除去・深耕・整地等、土づくり)
農地再生後に、農業者戸別所得補償制度の戦略作物等を作付けする場合は、土地所有者が自ら行う再生作業も助成対象になります。

①定額支援：5万円/10aを助成

◆刈払い・耕起・整地等+土づくりで一定の費用、労力を要する場合
(チェックリストによる簡易な積算で申請ができます。)

②重機を使用する等の場合：費用の1/2を助成
◆荒廃の程度が進み、重機を使用するなどで再生作業経費が10万円/10a以上かかる場合は、その費用の1/2を助成します。

(例) 再生作業経費が30万円/10aの場合は、15万円/10aを助成

※自らが作業を行う(直営施工)の場合、自分が作業した時間等を費用に換算して事業費に含むことができるので、**実際の出費を少なく抑えることができます。**

II 土壌改良

2.5万円/10aを助成(再生後1回)

III 営農定着

2.5万円/10aを助成(作付け初年目のみ)

※「農業者戸別所得補償制度」の戦略作物等は対象外ですが、再生したほ場に、麦、大豆、なたね、またはそばを作付けする場合は、「農業者戸別所得補償制度」から再生利用加算の支援が受けられます。

■問い合わせ：南会津町農業再生協議会事務局
南会津町農林課 0241-62-6220
館岩総合支所振興課 0241-78-3340
伊南総合支所振興課 0241-76-7716
南郷総合支所振興課 0241-72-2113

ゴミの不法投棄の心配

有害鳥獣侵入の危険



再生後



事業内容

1 対象となる耕作放棄地

原則として農業振興地域内の農用地区域内にあって、再生作業に一定以上の労力と費用が必要な農地が対象となります。

(農業者戸別所得補償制度の戦略作物等を作付けする場合は、農用地区域外も支援の対象となります。)

2 支援の対象者

◆農業を営む個人や法人(農業生産法人、農事組合法人、特定農業法人、特定法人、NPO法人など)

◆農業者が組織する団体

(特定農業団体、農用地利用改善団体、集落営農組織、中山間地域等直接支払制度の協定集落、農地・水保全管理支払交付金の活動組織など)

※平成25年度より「農業者戸別所得補償制度」は「経営所得安定対策」に名称が変わります。

「奥会津雪の舞」大好評です！

ごはんで農家元気プロジェクト事業

■問い合わせ：ごはんで農家元気プロジェクト事務局
南会津町農林課 0241-62-6220



1 台東区役所の職員食堂に「奥会津雪の舞」を納入している高坂米店
2 3 台東区役所職員食堂。南会津の米は大好評です。

「奥会津雪の舞」は、大きな道の駅や会津田島ステーションプラザ、まちの駅のほか、のぼりのある商店等でもお買い求めいただけますので、皆さんもぜひご賞味ください。

また、「奥会津雪の舞」のPRにご協力いただける飲食店や販売店を募集しておりますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。



この「のれん」が目印

福島県最低賃金改正のお知らせ ご確認ください！最低賃金

■問い合わせ：福島労働局賃金室
024-536-4604

最低賃金件名	最低賃金額 (円)	効力発生日
	1時間	
福島県最低賃金 (下記の5産業を除く全産業)	664円	平成24年10月1日
非鉄金属製造業	778円	平成25年1月11日
電子部品・デバイス・電子回路、 電気機械器具、情報通信機械器具 製造業	730円	平成25年1月11日
輸送用機械器具製造業	765円	平成25年1月11日
計量器・測定器・分析機器・試験機・ 測量機械器具・理化学機械器具、 時計・同部品、眼鏡製造業	763円	平成25年1月11日
自動車小売業	761円	平成24年12月28日

- ・実際に支払われる賃金から次の賃金を除外したものが最低賃金の対象となります。
 - ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当など)
 - ② 1か月を超える期間ごとに支払われている賃金(賞与など)
 - ③ 時間外・休日・深夜労働に対して支払われる賃金(時間外割増賃金など)
 - ④ 精皆勤手当、通勤手当および家族手当
- ・産業別最低賃金の一部に適用除外業種や業務があります。

福島県産業別最低賃金(5業種)が改正されました。この最低賃金は、常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず、福島県内の事業場で働く全ての労働者に適用されます。



南会津町図書館
TEL 0241-62-5522

新着本紹介

【一般図書】

大人のおひとり分。 岩崎 啓子 著
わくわく大相撲ガイド 日本相撲協会 監修
女子会川柳 シティリビング編集部 編
ちょうちんそで 江国 香織 著
a bさんご 黒田 夏子 著
いちばん長い夜に 乃南 アサ 著
高校入試 湊 かなえ 著
リカーシブル 米澤 穂信 著
散歩 小林 聡美 著
切に生きる 瀬戸内 寂聴 著

【児童図書】

学歴入門 橋木 俊詔 著
初恋♡にさよなら 愛川 さくら 作
妖怪一家九十九さん 富安 陽子 作
ねこのたからさがし さえぐさ ひろこ 作
あいうえおのせきがえ 宮下 すずか 作
こんなことがあったワ 丸山 誠司 作
慣用句ショウ 中川 ひろたか 文
しーっ たしろ ちさと 作・絵
お化けの冬ごもり 川端 誠 作・絵
おれはワニだぜ 渡辺 有一 文・絵

御蔵入交流館 臨時休館のお知らせ

3月31日(日)は、御蔵入交流館の全館電気設備工事のため、終日停電になります。

そのため、全館を臨時休館いたします。

図書館も臨時休館いたしますのでご了承ください。

当日の本の返却については、返却ポストをご利用ください。(AV資料につきましては、4月3日以降にカウンターにご返却ください。)

ふれあい懇談会
「ようこそ町長室へ」



■実施日と場所

3月25日(月) 10:00~12:00 南郷総合支所

3月25日(月) 14:00~16:00 館岩総合支所

■申込み・問い合わせ

(事前申し込みが必要です)

午前実施分：南郷総合支所振興課 企画観光係
TEL 0241-72-2900

午後実施分：館岩総合支所振興課 企画観光係
TEL 0241-78-3330

* * * * *

南会津地方統計協会長表彰受賞について

国勢調査をはじめとする統計調査において、統計調査員として多年にわたり統計調査業務に従事し、正確かつ円滑な調査の実施と統計調査の普及啓発に貢献した功績が認められ、南会津地方統計協会長より優良統計調査員として渡部理恵さん(田島地域)、芳賀朝美さん(館岩地域)、星哲也さん(南郷地域)の3人が表彰されました。

おめでとうございます。

■南会津地方統計協会長表彰

渡部 理恵さん(中町)
芳賀 朝美さん(穴原)
星 哲也さん(鶴巣)

わくわくとしょかんワーク

《お楽しみ映画会》

■日時 3月16日(土) 午前11時~

■場所 図書館内読み聞かせコーナー

■対象 幼児~小学生

※申込みは不要です。

直接会場にお越しください。

3月の休館日	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
4月の休館日		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
開館時間	14	15	16	17	18	19	20
10:00~18:00	21	22	23	24	25	26	27
が休館日	28	29	30				

会津・野岩鉄道利用助成制度のお知らせ
春休みにお得な鉄道旅行をどうぞ



■問い合わせ：会津鉄道(株)
0242-28-5885

会津・野岩鉄道利用促進協議会では、多くの皆さんに会津・野岩鉄道を利用していただくため、鉄道運賃の助成を行います。

① 春休みファミリー割引

春休み期間中に会津・野岩鉄道を利用する際の運賃の一部を助成します。

●対象

小学生以下の子どもを含む家族で、「浅草往復列車たびきっぷ」を利用する場合

●利用期間

3月23日(土)~4月7日(日)

●助成額

大人1人につき、子ども1人分の運賃全額

●助成人数

小学生の子ども30人

会津鉄道の有人駅	西若松駅	平日 6:50~18:00 土日 6:50~16:00
	芦ノ牧温泉駅 湯野上温泉駅	毎日 8:30~17:00
	会津下郷駅	平日・土 8:30~17:00 日曜日休み
	会津田島駅	毎日 5:00~22:50
	会津高原尾瀬口駅	毎日 9:00~17:55

●申込方法

利用日の前日までに会津鉄道の有人駅において、お申し込みください。

●注意点

助成は1回限りです。「マイレール化推進事業」や団体割引との併用はできません。東武鉄道の特急料金、個室料金は除きます。

② 浅草往復列車たびきっぷ

会津鉄道の主要駅(西若松・芦ノ牧温泉・湯野上温泉・会津下郷・会津田島)から、会津鬼怒川線を経由し、東武鉄道の春日部・北千住・浅草方面のいずれかの駅までの往復割引きっぷです。

●有効期限

4日間

●お値段の一例

会津田島駅⇔浅草駅の往復
大人 5,500円 子ども 2,760円
(通常大人 6,280円 子ども 3,140円)

●発売箇所

会津鉄道の西若松駅、芦ノ牧温泉駅、会津下郷駅、会津田島駅でお買い求めください。

●その他

このきっぷは期間限定ではありません。

ふるさと納税(応援寄附金)
ふるさと納税ありがとうございます

■問い合わせ：総合政策課企画政策係
0241-62-6240

- ▼旧田島町出身です。ほんの気持ちばかりの寄附ですが、何かに役立ててください。
- ▼毎年スキーで訪れています。ぜひ未来ある子どもたちのために役立ててください。
- ▼旧南郷村出身です。毎年夏に帰省していますが、年々、町が寂れていくような気がします。頑張つて、地元を盛り上げていただきます!
- ▼南郷スキー場の維持と伊南川の保全に。

【納税された方からのメッセージ】 ※順不同

住所	氏名
東京都板橋区	菊地 淳 様
東京都板橋区	菊地マリ子 様
東京都板橋区	飯泉 和子 様
福島県白河市	鈴木 隆司 様
神奈川県横浜市	澤井 博司 様
匿名希望	9件
計	14件

2月28日現在、45名の方からふるさと納税(応援寄附金)をいただきました。今回は、平成24年12月18日から平成25年2月28日の間にふるさと納税(応援寄附金)をされた方をご紹介します。

ふるさと納税(応援寄附金)の詳しい内容は、ホームページに掲載しております。
【南会津町ふるさと納税ホームページ <http://minamiaizu.org/gyousei/cat10/000215.php>】

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

検診の結果如何にと鬼やらい
年豆に顎草臥れし六十路かな
道行や東照宮の春一日

伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

薄氷や未だ覚めやらぬ池の鯉
あるが儘望むがまゝの二月尽
冴返る明日の米を研ぎおこな

南郷俳句会 (南郷地域)

立春の座敷の豆をひろいけり
降り注ぐ満天の星冬銀河
対岸は父母眠る里寒の川

会津山口俳句会 (南郷地域)

山口いつせい
星 昂明
室井津与志

鳴山短歌会 (田島地域)

トヨ子
仲 生
清 子

酒井 栄子
平野恵美子
渡部 華子

南天を啄む小鳥の許しをく
冬最中なり鶏鳴の短かさよ
門柱に釘跡の増ゆ松納

大竹 元子
鈴木 瑛華
星 理恵

友の名のとつきに出でずとまどひて
齢のせあよと苦笑ひせり

西町 渡部マサ子
会津若松市 渡部 峯彦

あたらしき白の眩しさ山茶花の
今年の一花今朝開きたり
観音沼のほとりに白き山ゆりの
立ち姿見ゆ亡き母しのふ

今生

梅宮トキ子

編集後記 ▽おそらく、大河ドラマ「八重の桜」では描かれない会津戊辰戦争の南会津の戦い。▽八重たちが若松城で籠城戦をしていた頃、南会津はどう戦ったのか。▽企画展が楽しみになる、ちょっと得する特集になったかな。(相)

Hello 放課後子ども教室

2/22 訪問 たじま子どもクラブ

今年になって初めての放課後子ども教室。子どもたちの元気な声が響き渡っていました。

インフルエンザの影響で学級閉鎖が相次ぎ、活動を中止していた田島小学校区の「たじま子どもクラブ」。今回は下塩江紙風船打ち上げ隊の皆さんによる、紙風船の打ち上げがありました。紙風船がふくらんでいく様子に、子どもたちは大興奮。

風船にさわ
り暖かな空
気を感じる
など、大い
に楽しんで
いました。



たじま子どもクラブDATA
■活動日 月・水・金曜日(週2)3回
■活動時間 14時30分~16時30分
■教育委員会生涯学習課
TEL 0241(62)5511

南会津へ送る風

このコーナーではふるさと南会津会の会員の皆さんなど南会津出身の方に昔の思い出や故郷への思いなどを寄稿いただいたものを紹介します

「南会津の思い出」

東京都世田谷区 渡辺 文学 ふみさと



渡辺 文学さん
(塩江出身)

私は、昨年11月、東京・港区のホテルで開かれた「ふるさと南会津会」に初めて参加させて頂きました。総会・懇親会では大宅宗吉町長はじめ多くの町会議員の方々や町の要職を務めておられる方々ともお話する機会を得て、とても有意義な1日でした。

私の南会津での思い出は、60数年前にさかのぼります。5歳から小学校3年まで松沢村で、母と妹の3人で過ごしました。父は毎日新聞大阪本社から昭和16年、モスクワ特派員として派遣され、母子3人、5年間「疎開」した形となりました。祖父新(あらた)は、当時村長を務めていました。

5年間の会津暮らしの中での、最も楽しい思い出は川遊びでしょうか。ガラス箱で川底を覗きながら、ヤスでカジカを突きました。川はきれいで、小魚が沢山いましたね。冬はゴム長靴を履いてのスキーを楽しみました。

祖父には、将棋を覚えてもらいました。1年生時代は勝ったり負けたりでしたが、2年生になったらほとんど負けませんでした。近所の高橋富夫氏や青年団の方々ともいい勝負でした。あのまま、将棋の世界に行っていたら、ひょっとしてプロ棋士になっていたかもしれません(笑)。

3年生のときに敗戦となり、翌21年に父がソ

連から戻ってきました。今度は東京本社勤務で、神奈川県鶴沼海岸に間借りし、最初の転校です。2年後、今度は東京・世田谷区に小さな建て売り住宅を見つけて2度目の転校でした。その後中学・高校・大学、そして社会人になってからも、ずっとこの世田谷の家で過ごしています。

ところで、塩江の家を長年守ってくれていた田鶴子叔母(父の妹)が3年前に他界しました。従兄弟の多嘉也君も町営住宅に移り、どうしても月に一度は帰って、家や庭の手入れをしなくてはならなくなり、夫妻で築200年の旧家をなんとか維持しています。幸い、ご近所の高橋国治夫妻や湯田秀春町議、縁戚の野中健夫氏(静川)などの温かいご協力を得て、厳冬期を除き、毎月3泊4日くらいのペースで南会津暮らしを楽しんでいます。

駒止湿原、ひめさゆり、屏風岩など、ずいぶん目を楽しませていただき、また、「きらら」や下郷の「郷の湯」にも必ず行っております。

ご近所から沢山頂く野菜や果物、お酒も美味しく「ふるさと南会津」の良さを、今後、多くの方々に知らせていきたいと思っております。

町指定文化財に5件を指定

南会津町文化財保護審議会（辺見輝夫会長）はこのたび、史跡1件、美術工芸品3件、歴史資料1件の計5件を町の文化財に指定するよう答申しました。答申された5件は、3月末に開催する定例教育委員会で正式に町指定文化財に決定されます。

今回指定予定の5件を加え、町指定文化財は合計91件になります。



河原崎城跡

南郷地域和泉田地区の南側に位置する戦国期の山城。新編会津風土記によると、伊南郷河原田氏の家臣五十嵐和泉守の築城とされています。

天正17(1589)年には河原田氏と伊達氏との壮絶な戦いの場となりました。

主な遺構は、麓にある館跡と山頂部の曲輪群からなり、土塁や空堀も9つ存在しています。

山頂からは、伊南川対岸に位置する梁取城跡が望め、他の山城群との情報伝達や中継基地として、河原田氏の戦略上、非常に重要な拠点であったことがわかります。

- 区分＝史跡
- 所有＝土地所有者37名



木造大日如来座像

南郷地域片貝地区の不動寺（真言宗豊山派）の本尊で、総高183cm、像高68cmの寄木造で、江戸中期の作とされています。

保存状態も良好で、両手は結跏趺坐の上に置き法界定印を結び、眼はよく開いて正視し、白毫には水晶が埋められています。

全体的に落ち着いた、優しいつくりをした胎蔵界大日如来像です。

- 区分＝美術工芸品
- 所有＝不動寺（片貝）



しょうかんのん 聖観音厨子

厨子とは、仏像などを中に安置する仏具の一種です。

この厨子は、南郷地域の不動寺が開山した寛保3(1743)年に本堂に納められたものです。

厨子の左右の扉に彫られている十三仏の彫刻は繊細で高度な技術が施され、両扉に描かれている蓮などの花の絵も、奥深い色彩で優美さを漂わせています。

内部の細工や意匠も繊細な工芸技術が施されており、当地域においてこのような美術性に優れた厨子は大変珍しいものです。

- 区分＝美術工芸品
- 所有＝不動寺（片貝）



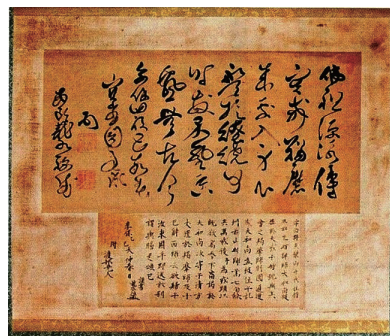
奉額絵馬

この絵馬は、文政11(1828)年、伊南地域白沢地区に生まれ、幕末の会津の画人遠藤香村に師事した地元絵師の渡部南嶽が、明治23(1890)年に製作したものです。

神功皇后の三韓征伐と思われる様子が描かれており、横160cm縦111cmで、絵馬の大きさとしては当地域随一のものです。

筆の描写、絵の構成員力、彩色なども絶妙で大変優れており、画風全体的に調和のとれた力強い作品です。

- 区分＝美術工芸品
- 所有＝不動寺（片貝）



黄檗円通詩偈および 龍水如活禪師添書

江戸中期に南会津地方を中心に、多くの民衆を病から救った医僧として知られる龍水如活禪師。

この詩偈は、享保4(1719)年に京都宇治の黄檗宗総本山である萬福寺において、高僧、円通道成和尚より禪師が授与されたもので、これにより禪師が当本山の正式な僧として認められたことを証明する大変貴重な資料です。

授与の経緯等について禪師が書いた添書は、師の数少ない遺品です。

- 区分＝歴史資料
- 所有＝渡部正平氏（中荒井）